

---

予感

空言

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

予感

### 【Nコード】

N4652Q

### 【作者名】

空言

### 【あらすじ】

だれにでもよくあるはなし。

予知なんて大層なものではない。ただ、勘はよく当たる方だ。

例えば昼食のメニュー、例えば抜き打ち小テスト、ふざけて買った宝くじのナンバー、3秒後に起きた地震。

なんとなく思っていたことが、だいたいは現実になる。

そんな自分の性質が分かっていたので、その夜は夕食の席で、いつもよりたくさん家族と話をした。一番仲の良い友達に「珍しいな」と言われながら、他愛もない話題で長電話をした。部屋を不自然なほど綺麗に片付け、秘密にしておきたいものを全て処分した。

そうして翌朝家を出た。

いつもの街路樹、いつもの赤ポスト、いつもの通学路。何も変わらない。

だからいつも通りに曲がり角に差し掛かった。

その時、

轟音。粉塵。トラックの巨体が視界いっぱいに広がり

次の瞬間、全てがブラックアウトした。

昨晚、うつすらと感じたこと。  
今日、この身に起こる何か。

沈みゆく意識の中、ぼんやりと思った。

ああ、やっぱり。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4652q/>

---

予感

2011年2月7日23時53分発行